

日本経済新聞

2016年
8月10日

水曜日

《17面》

許諾番号30050175 日本経済新聞社が記事利用を許諾しています。
©日本経済新聞社 無断複製転載を禁じます。
日本経済新聞社は、記事内容により、特定の企業・団体や商品・サービスの購入・投資等を推奨するものではありません。

世界トップの手袋で稼ぐ

○：「今、注目しているのは手袋」と打ち明けるのは工具専門商社、トラスコ中山の中山哲也社長。切削工具からヘルメットまで自社倉庫に27万種類以上の豊富な在庫を持つのが強み。そこに上積みするかたちで、来年からマレーシアのゴム手袋世界最大手、トップ・グループの代理店業務を始める。海外製品は粗利率も高いうえ、手袋は消耗品のため安定した買い替え需要が期待できる。



トラスコ中山の中山哲也社長。切削工具からヘルメットまで自社倉庫に27万種類以上の豊富な在庫を持つのが強み。そこに上積みするかたちで、来年からマレーシアのゴム手袋世界最大手、トップ・グループの代理店業務を始める。海外製品は粗利率も高いうえ、手袋は消耗品のため安定した買い替え需要が期待できる。

決算トピック

税引き利益を前期比15% 上る。「有望なメーカー 段の開拓に意欲を見せて増の94億円（従来予想は88億円）に上方修正するはたくさんある」と、一いた。

30億円から100億円に拡大したい」。海外製品の品ぞろえ拡大は9日に行われ、取引メーカーは100社、取扱品は3万種類に

「手袋の取り扱いが年